

平成21年 水道水質関連事件事例

事業者名	都道府県	発生日	施設概要(水源)	事故概要	事故原因	備考
群馬県東部地域水道	群馬県	平成21年1月6日	急速ろ過 (表流水)	1月6日に浄水場運転員が原水から油臭がするのを発見。粉末活性炭注入により浄水処理を継続した。浄水への影響は無かった。	不明 (原因者を特定できず)	
鳥取市	鳥取県	平成21年6月3日	塩素消毒 (井戸)	6月3日に濁水が発生したことから、臨時の水質検査を実施したところアルミニウムが基準超過。 健康被害はなかった。	井戸周辺の水田 (代掻きにより生じた濁水が井戸に流入)	
若桜町	鳥取県	平成21年9月24日	緩速ろ過 (表流水)	9月24日から10月1日にかけて簡易水道の給水区域で集団下痢が発生(発症者数36名)。水質検査等を行ったが、原因は不明であった。	不明 (原因は特定できなかった)	
中標津町	北海道	平成21年10月4日	急速ろ過 (表流水)	10月4日に原水濁度上昇(最高370度)によりろ過池出口の濁度が0.1度を超過(最大0.35度)。クリプトスポリジウム流出の恐れがあることから飲用制限を実施。	降雨による河川濁度の上昇	